

らぶらす

ライブラリーニュース Vol.34



2020年度らぶらすベストリーダー

2020年は新型コロナウイルス感染拡大防止対策により自宅で過ごす時間が増えた分、読書時間が増えた方もいたでしょう。一方、これまで読書タイムだった通勤・通学時間や、自宅での自分だけで過ごす時間が減少し、読書時間が減った方もいるかもしれません。2020年に行われたある調査※では趣味を問う質問に対して「読書」と回答した人が前年の29.1%から28.7%に「微減」しています。らぶらすも臨時休館等により、図書資料の閲覧・貸出の機会が減少しました。今号は、このような環境下でも年間で貸出の多かった図書資料の紹介をします。らぶらすを利用されたみなさんが、人生や社会を考えるきっかけや人とつながる方法について、どんな図書のなかに探したのかを、共有してみましょう。

※カレントアウェアネス-E(2021年 No.411 E2371) 「図書館に関する意識：新型コロナウイルス感染症の影響」

『LINE, Instagram, Facebook, Twitter やりたいことが全部わかる本』

アンドロック 著
SBクリエイティブ



2019年度のベストリーダー第2位だった本書が、2020年度の第1位に。主要SNSの基本操作から便利機能までに加え、初心者が知りたい「プライバシーの保護」

★図書
同数
第1位

「非常時のSNS活用法」が別章にまとめられて読みやすい。[547.45]

『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』

ブレイディみかこ 著
新潮社



2019年6月の出版後、2021年5月現在も、世田谷区立図書館での予約数が約1700件にのぼる。タイトルの意味を探して、社会の幾層にも重なる格差について語りあ

★図書
同数
第1位

う母と息子の対話を、最後の一行まで一気に読み通したくなる。[376.37]

『新聞記者』

藤井 道人 監督
日本 2019年



日本アカデミー賞最優秀作品賞の話題作。社会部記者とエリート官僚が大学新設に絡むある計画を接点に自己の正義を問われる。原案は東京新聞記者、望月衣塑子による同名の著書、らぶらすで貸出できます[070.1E]。

★DVD
第2位

その他の2020年度らぶらすベストリーダー

★図書同数第1位



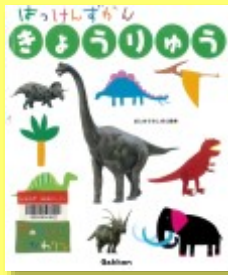
『これでもいいのだ』
ジェーン・スー 著
中央公論新社

★雑誌第1位



『オレンジページ
(2020年7月17日号)』
オレンジページ

★絵本第1位



『はっけんずかん きょうりゅう』
小島 郁生 監修
山口 まさよし 絵
学研

★絵本第2位



『タンタンタンゴはパパふたり』
ジャスティン・リチャードソン/
ピーター・パーネル 文
ヘンリー・コール 絵
尾辻 かな子/前田 和男 訳
ポット出版

★総合
第1位
★DVD
第1位



『ニューヨーク 最高の訳あり物件』
マルガレーテ・フォン・トロッタ監督
(ドイツ 2017年)。ライブラリーニュース31号で紹介しています。▶らぶらすHP>図書・資料>らぶらすの刊行物

らぶらす資料コーナー（ライブラリー）利用案内

◆らぶらす資料コーナーでは、およそ2万1千冊の書籍やDVD、行政資料などを所蔵しています。◆運転免許証や健康保険証など、住所とお名前の確認できる書類をお持ちいただければ、その場で利用者登録ができます。◆1回につき3点まで、2週間の貸出が可能です(AV資料1週間まで)。◆貸出中の場合は予約ができます。◆図書資料はらぶらすのホームページから検索可能です。

開館時間	9:00-22:00	休館日	毎月第3月曜日(祝日の場合はその翌日)及び年末年始
貸出時間	9:00-21:30		





『SNSカウンセリング・ケースブック
事例で学ぶ支援の方法』

杉原 保史 監修 宮田 智基/畑中 千紘/樋口 隆弘 編著
誠信書房

カウンセリングにSNSを用いることにはメリットとデメリットがあり、独自の相談技術が必要になる。SNS上の具体的なやり取りの画面を載せながら、右側に解説欄を設け、相談員の考えやSNSカウンセリングならではの工夫を掲載し、その応答がどのようなことを意図しているのかを明らかにする。SNS相談を誌上で体験できる参考書。



『プロ司書の検索術』

入矢 玲子 著
日外アソシエーツ



『図解 オンライン
研修入門』

三坂 健 編著 HRイン
スティテュート 著
ディスクヴァー・
トゥエンティワン

オンライン



『刑事司法とジェンダー』

牧野 雅子 著
インパクト出版会

2017年に性犯罪についての刑法改正が110年ぶりに行われたが、それ以前、以後と性犯罪に対する社会の認識は変化してきているのだろうか。ジェンダーの視点から加害者の責任を問う法のあり方について、丁寧な取材を元に検証を行った2013年出版の元版に、その後の社会についての「性暴力を許さない社会のために」を加筆した増補版。



『ときどき女装する
シングルパパが娘ふ
たりを育てながら考
える家族、愛、性の
ことなど』

仙田 学 著
WAVE出版



『ジェンダー平等の
実現めざして』

浅倉 むつ子/
戒能 民江/
田村 智子 著
学習の友社

ジェンダー



『中野京子と読み解く 運命の絵
なぜ、ままならない』

中野 京子 著
文藝春秋

ナポレオンの肖像画で名を馳せる以前のダヴィッドが描いた『マラーの死』。鮮烈な印象を与える表紙の名画は、革命後の混乱期に起こった暗殺の現場で、ダヴィッドが「遺体をスケッチして」描いた作品。その他、世紀を超えて魅力を放つ17編の絵画を“運命”をキーワードに読み解き深く知ることができる一冊。



『新型コロナはア
ートをどう変えるか』

宮津 大輔 著
光文社



『抗議するアート
グラフィックス』

ジョー・リップン 著
グラフィック社

アート

児童書

『子どもを守る言葉
『同意』って何？
YES、NOは自分が決める!』

レイチェル・ブライアン
集英社



『同意』が自分も相手も守るキーワード。自分のことは自分が決める、「NO!」と決める境界線(バウンダリー)は人それぞれで、自分が決めていい。大人や親の意思決定が強い日本社会に対し、『同意』は一歩進んだ人権意識だ、と伝える。

一歩進んだ人権意識だ、と伝える。

コミック『キュロテ・ドゥ 世界を変えた15人のスゴい女たち』
エッセイ

ベネロープ・バジュー 著
DU BOOKS



偉大な15人の女性の物語を、カラフルなコミックで紹介する第2弾。女性たちの過酷な人生をユーモアたっぷりに描きテンポ良く読める。諦めず挑戦し続ける姿に勇気づけられ、女性の強さを再認識する一冊。

DVD

『メアリーの総て』



ハイファ・アル=
マンスール 監督
2017年
イギリス、ルクセンブルク、アメリカ

「フランケンシュタイン」という愛憎の怪物を生み出した、作家メアリー・シェリーを丹念に描き出した物語。監督は第86回アカデミー外国語映画賞にノミネート「少女は自転車にのって」のハイファ・アル=マンスール。

ハイファ・アル=マンスール。

